

# JSSI免震構造施工標準 2017

[編集]一般社団法人 日本免震構造協会 [発行]一般財団法人 経済調査会

A4判 142頁 定価2,592円(本体2,400円+税)

## 4年ぶりの改訂

2017年  
7月発刊



免震構造物の部材製作、免震層の施工、検査に関する基準を標準的な施工管理に沿って記述。免震建築に携わる技術者必携の図書です。

### 今回の改訂内容

- 施工計画の立案に重点を置いて解説(2章)し、施工計画書の作成に活用できる詳細なチェックシート(例)を掲載。
- 免震部材メーカー各社の協力により、製品の性能検査に関する解説を「8.付録」として掲載。

### 本書のご案内

「JSSI免震構造施工標準」(以下「JSSI施工標準」と記す)は、健全なる免震建築物の普及を目指す日本免震構造協会の活動の一端を担い、免震建築物の施工品質の確保を目的として、2001年に初版が発刊されました。以来、設計、施工技術の進歩や、震災の教訓を受け止めながら、定期的に改定を行ってきました。今回は4回目の改訂になります。前回の改定の前には、2011年3月11日、東北地方太平洋沖地震が発生し、大きな人的被害や建物被害を受けました。図らずも免震建築物の構造安全性が今まで以上に実証されたとともに、初めて遭遇する大きな変形に対して免震エキスパンションジョイントや耐火目地に関わる不具合が新たに報告されました。これを受けJSSI施工標準2013年度版には免震エキスパンションジョイントや、設計クリアランスに関する記述を追加しています。また、昨年、2016年4月14日および16日にも熊本地方を中心に直下型ともいえる活断層に由来する強い地震が発生し、一般建物に多くの被害が報告されていますが、免震建築物は構造的な被害を受けることはありませんでした。このように、免震建築物が設計、施工の両面で、一定レベル以上の免震性能品質を確保し続けているということは、免震建築に携わってこられた技術者の皆さまの努力のたまもであります。

今回の改訂においては、施工品質の造り込みの第一歩である、施工計画の立案に重点を置きました。既に免震工事という工事区分が確立され、鉄骨工事やコンクリート工事と同様に、施工計画書とそれに基づく高度な品質管理が要求されています。JSSI施工標準2013年版では、品質管理という項目で施工計画書の構成や施工管理書類の位置付け等を掲載していましたが、今回の改訂では、「2.施工計画の立案」という章を設け、さらに施工計画書の作成に活用できる詳細な施工計画チェックシートも掲載しました。また、免震部材製作の関係各社の協力を得て、製品検査、とりわけ性能検査に関する解説を付録として掲載しております。

今後とも、免震構造の施工品質確保への一助となるよう、本書を活用していただければ幸いです。

一般社団法人 日本免震構造協会  
技術委員会/施工部会  
「はじめに」より抜粋

### 目次

1. 総 則	1.1 適用範囲
	1.2 準拠する基標準等
	1.3 用語
2. 施工計画の立案	2.1 品質管理計画
	2.2 施工計画書に記載すべき項目
	2.3 施工計画のチェックシート(例)
3. 製作管理	3.1 アイソレータの製作管理
	3.2 ダンパーの製作管理
	3.3 ベースプレートの製作管理
	3.4 免震継手の製作管理
	3.5 免震エキスパンションジョイントの製作管理
4. 仮設計画	4.1 仮設計画
	4.2 水平拘束材
5. 免震層の施工	5.1 受入検査
	5.2 基礎免震建物の施工
	5.3 免震部材の保管、養生
	5.4 ベースプレートの下部充填工法
	5.5 安全管理
	5.6 施工時検査
	5.7 免震建物の竣工時検査
6. 免震継手および免震エキスパンションジョイントの施工	6.1 免震継手の施工
	6.2 免震エキスパンションジョイントの施工
7. 中間階免震の施工	7.1 中間階免震の概要
	7.2 中間階免震層の施工上の留意点
	7.3 中間階免震層における防耐火措置
8. 付録	

## 内容見本

### 2. 施工計画の立案

#### 2. 施工計画の立案

本章では、免震工事施工計画の立案時に検討が必要な事項および施工計画書作成時の注意事項の概要を示す。免震工事の詳細については次章以降に詳述する。

##### 2.1 品質管理計画

施工者は、免震建築物免震部の設計要求品質を十分理解した上で、品質管理項目および管理目標値を明確に定めて「免震部施工計画書」を作成し、工事監理者の承諾を得る。  
免震部工事はこの施工計画書に基づいて実施する。

免震建築物では一般建築物には使用されない免震部材の製作管理や設置等の工事がある。免震工事施工計画書には、施工要領だけでなく、表 2.1.1 に示す各種検査の実施、記録、報告書の作成、承諾作業を反映させ、免震構造特有の仮設計画や施工計画上の留意点についても記載する必要がある。

##### 2.1.1 品質管理体制

免震部の施工は仮設・鉄筋・型枠・コンクリート等多数の工種に分かれるため、工種ごとの各担当管理職員では対応が不十分になりがちである。  
免震工事の施工に当たっては、免震構造に関する免震工事責任者を配置し、施工品質の確保に努める。免震工事責任者には、免震部に専門知識を有する「日本免震構造協会免震部建築施工管理技術者」であることが望ましい。

免震建築物の施工管理において免震工事責任者は、免震構造について十分理解した上で、免震部、免震部材等の関連する部位の施工計画書を作成し、施工品質の確保に努める。

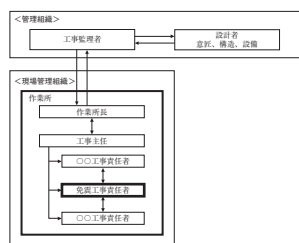


図 2.1.1 品質管理体制 (事例)

### 2. 施工計画の立案

#### 2.1.2 品質管理のフロー

標準的な品質管理フローを以下に示す。

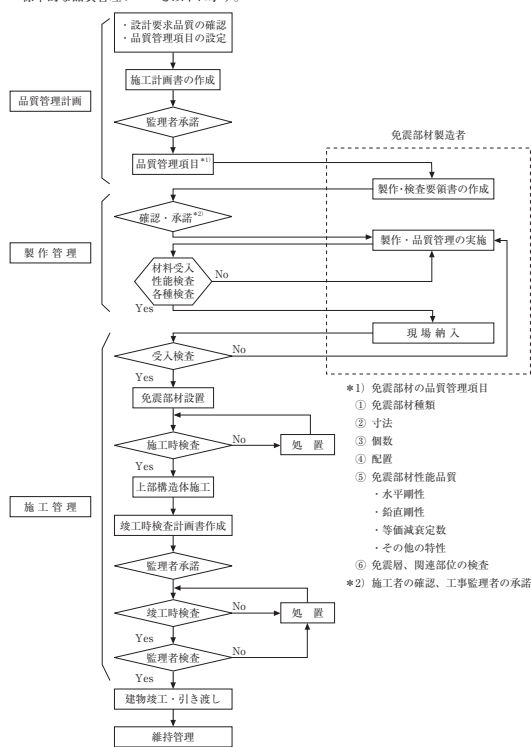


図 2.1.2 免震建築物の品質管理フロー

ご注文はFAXで

022-264-3086  
一般財団法人 経済調査会 東北支部 行き

送料につきまして ●HPからの注文及び本申込書にてご注文の場合は送料無料で。

お支払いにつきまして ●お申込み承り後、請求書(官公庁・見積書・納品書を含む)と共に、支払い方法で選択していただいた振込のご案内を同封し、商品を発送いたします。

●代引きの取り扱いはありませんので、ご了承ください。

●HP上のカード決済の取り扱いはありませんので、ご了承ください。

申 込 書			
JSSI免震構造施工標準2017		定価2,592円 (税込・送料込)	申込数 冊
フリガナ 官公庁・ 会社名			
フリガナ 部署名	フリガナ 担当者名		
住所	〒 [ ] [ ] [ ] - [ ] [ ] [ ] [ ]	都道府県	郡・区 市
電話番号	支払方法 【選択】	1. 郵便振替(振替手数料無料) 2. 銀行振込(振込手数料はご負担願います)	
Eメール アドレス			
備考	東北支部案内 送料サービス		個人宛に案内等送付希望の方は○で囲んでください。 (希望する)

※ご記入いただいた個人情報は、ご希望がある場合を除き、本件のお申し込み以外には使用いたしません。今後、当会発行の雑誌・書籍・電子媒体および講習会等の案内を希望される場合は、備考の該当欄を○で囲んでください。なお、送本等の一部業務は、守秘義務を含む業務契約を締結した協力会社に委託することがあります。

● お申し込み・お問い合わせは ●

一般財団法人 経済調査会 東北支部

〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-5-15  
TEL 022-222-0629 FAX 022-264-3086



詳細・データ体験・ご購入はこちら!  
BookけんせつPlaza 検索

-02017-07-